



地域おこし協力隊が

彦根で暮らして感じたこと

ひこね日和 15

「暮らす目線」でまちを歩く」



8月上旬に移住イベントを行いました。参加者は関西近辺の人が多かったです。暑い中、短い時間でしたが、地域の人や空き家バンクさんのご協力もあり、空き家やまちなかを案内できました。

移住希望者の皆さんの話を聞くと、やはり古民家は人気で憧れの物件なのだと感じます。見学したある物件には、立派な家財道具や井戸があり、皆さん驚いていました。まだまだまちなかには、こういう家があるのだろうと思います。

移住イベントでは、移住先の生活をどう考えているか、どんな家を探しているかについて、移住希望者の皆さんからより深く聞くことができ、お互いいろいろなことを話せる場となりました。

「暮らす目線」でまちを歩くというのは、意識しないとできないことですし、こういう機会を作って彦根のことを知ってもらいたいです。今回はスケジュールの都合上、地域の一部分しか紹介できませんでしたが、今後、もっと彦根のいろいろな場所を紹介していきたいと思います。

【彦根市地域おこし協力隊 小林 由季^{ゆき}】

わ だ い の ひ ろ ば

令和3年度のお城大使はこのお二人！

彦根の魅力を発信

ひこねお城大使

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、都市交流や観光PRなどの活躍の場が少ない状況でも、SNSなどを活用し、彦根市の魅力を発信しています。

まずは「ひこねお城大使フェイスブック」をぜひチェックしてみてください。



彦根で生まれ、幼稚園から高校まで彦根城の下で勉強し育った「生粋の彦根っ子」です。彦根のことをしっかり学び、再発見した彦根の魅力を伝えていきたいと思います。「感謝」と「おもてなしの気持ち」を持って、最高の笑顔で1年間精一杯務めてまいります。

彦根で育ち過ごしてきた中で、彦根にはたくさん魅力が詰まっていると感じます。今後は「受け取る側」ではなく、「伝える側」として彦根の魅力を幅広く発信し、彦根を訪れていただくきっかけを作りたいです。



▲彦根ゆかたウォーク2021(8月開催)のPRの様子

おすすめのスポットは「夢京橋キャスルロード」！



岡本 真弥 さん

おすすめのスポットは「文楽園」！



前川 愛梨 さん